

# 懸濁液調製用 BACTビーズ

SG  
since 1932



## 商品概要

*Nocardia*やその他の好気性放線菌などは、水溶液中で菌塊を形成しやすく、濁度液の調整が難しい場合があります。本製品は、CLSI M24-A2を参照にした、懸濁液調製用ビーズ入りの容器です。

品番	入数	価格（税別）
SG-STIR-15	15本	4,350
SG-STIR-25	25本	5,600
SG-STIR-50	50本	8,700

## 使用方法

1. 菌を懸濁させる液を本製品に3～5mL注入します。
2. 培養したコロニーを必要量掻き取りチューブ内に移します。
3. キャップをしっかりと閉じた後、ボルテックスミキサーでチューブの内容物を攪拌します。
4. 攪拌でエアロゾルが生成するため必要に応じて静置します。

(攪拌・静置時間の目安)

*Mycobacterium tuberculosis* Complex : ボルテックス1～2分、静置30分以上

Nontuberculous Mycobacteria : ボルテックス15～20秒、静置時間の記載なし (CLSI M24-A2)

Aerobic Actinomycetes (eg, *Nocardia* spp., *Rhodococcus equi* and other *Rhodococcus* spp., *Gordonia* spp.,

*Tsukamurella* spp., *Streptomyces* spp.): ボルテックス15秒位(必要に応じて繰り返す)、静置15分以上

5. 上清をスポイトなどで取り出し、別の滅菌された容器に移したのち目的の濁度に調製します。

### ※注意

本製品は、CLSI M24-A2を参考にしています。

ボルテックスミキサーの時間を長くすると、菌体が破壊され、検査結果に影響を与える場合があります。

また、本製品は安全キャビネット内での使用を推奨させて頂いております。

## 保存

直射日光を避けて常温で保管して下さい。

【製造販売元・問い合わせ先】

株式会社スギヤマゲン

〒133-0033 東京都文京区本郷2-34-9

TEL:03-3814-0285